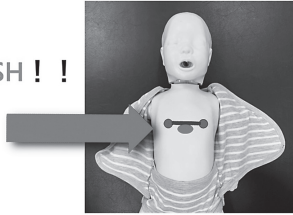


# 動画コンテストで優秀賞

## 乳児の心肺蘇生法解説

### POINT 1 (胸骨圧迫)

片手の指2本で！  
乳頭を結ぶ線の下  
(●部分)を PUSH！！



乳児の胸骨圧迫方法などを動画で  
分かりやすく解説した

大阪大谷大  
の薬学生が制

大阪大谷大薬学部は1年  
呼びかけている。

乳児の心停止による死亡率  
が高いことに着目し、成人

大阪大谷大薬学部5年次の学生5人によるチーム「ハート・レスキュー」は、日本蘇生学会の心肺蘇生法普及動画コンテストで優秀代表理事長賞を受賞した。今回のテーマ「乳児もしくは小児の蘇生」に沿って、約4分間の動画で成人とは異なる乳児の胸骨圧迫方法やAED用パッドの貼り方などを分かりやすく解説。動画は同学会ウェブサイトでも公開されている。

チームの薬学生5人は4年次の実習でPUSHコースを経験したことを契機に、一次救命に興味を持った。

自らが普及活動を手がけた  
いととして同コース開催に向  
けた「開き方講習会」を受  
講。特に、病院内における

5人の薬学生は、今後、  
「他の人に一次救命処置を  
教える立場として、より正  
確な手技を身に付けて、普  
及活動に取り組みたい」と  
言及。「薬剤師として社会

に出ても、目の前で人  
が倒れた時に即座に行動で  
きるように一次救命につい  
て学び、職場の同僚や患者  
に広く普及させたい」とし  
ている。

コンテスト  
は2017年  
から開始され  
ており、一般  
市民に心肺蘇  
生法を広める  
ことを目的  
に、柔軟なア  
イデアを持つ  
医系学生から  
動画を募り、  
優秀作品を表  
彰している。

作した動画は、乳児の心停  
止の現場に薬学生がハー  
ト・レスキュー隊となつて  
登場。乳頭を結ぶ線の下部  
を片手の指2本で1分間に  
100〜120回のペース  
で4〜5cm押す乳児の胸骨  
圧迫方法や、心臓を挟み込  
むように胸と背中にパッド  
を装着するAEDの使用方  
法などを分かりやすく解説  
している。一般市民でも行  
動すれば救える命があると

同協会の認定イン  
ストラクターの資格を持つ  
薬学部の小畑友紀雄准教  
授、浦嶋庸子講師、福野修  
平助教が学生の学びを支え  
ている。

大阪大谷大薬学部は1年  
呼びかけている。

大阪大谷大薬学部は1年  
呼びかけている。

大阪大谷大薬学部は1年  
呼びかけている。

大阪大谷大薬学部は1年  
呼びかけている。

大阪大谷大薬学部は1年  
呼びかけている。

大阪大谷大薬学部は1年  
呼びかけている。

大阪大谷大薬学部は1年  
呼びかけている。

大阪大谷大薬学部5年次の学生5人によるチーム「ハート・レスキュー」は、日本蘇生学会の心肺蘇生法普及動画コンテストで優秀代表理事長賞を受賞した。今回のテーマ「乳児もしくは小児の蘇生」に沿って、約4分間の動画で成人とは異なる乳児の胸骨圧迫方法やAED用パッドの貼り方などを分かりやすく解説。動画は同学会ウェブサイトでも公開されている。

### 大阪大谷大

次と4年次の実習で、心肺  
を蘇生させる胸骨圧迫方法  
と、AEDの使い方を短時  
間で効率的に学べる大阪  
ライフサポート協会のPU  
SHコースを学生に経験さ  
せている。同協会認定イン  
ストラクターの資格を持つ  
薬学部の小畑友紀雄准教  
授、浦嶋庸子講師、福野修  
平助教が学生の学びを支え  
ている。

とは異なる乳児の心肺蘇生  
法を普及させる講習会の開  
催準備を進めていた。その  
過程で小畑氏から動画コン  
テストの存在を教えてもら  
い、応募に至った。

5人の薬学生は、今後、  
「他の人に一次救命処置を  
教える立場として、より正  
確な手技を身に付けて、普  
及活動に取り組みたい」と  
言及。「薬剤師として社会

に出ても、目の前で人  
が倒れた時に即座に行動で  
きるように一次救命につい  
て学び、職場の同僚や患者  
に広く普及させたい」とし  
ている。